

カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし

好記録を目指して (6月6日 神原スポーツ公園)

「第25回全国小学生陸上競技大会備北地区選考会」(日本陸上競技連盟主催)が行われ、備北地区の33小学校から533人の児童が参加しました。

「100m走」など、6競技14種目が行われ、日ごろの練習の成果を発揮しようと懸命に競技する児童らに、大きな声援が送られていました。

なお、上位入賞者は7月12日(日)に津山市で行われる県選考会に出場します。



にぎわうホテルまつり (6月6日 福地小学校校庭)

市内のホテルの鑑賞スポットの一つ、落合町福地地区で「神楽の里でホテルまつり」(同実行委員会主催)が行われ、多くの来場者でにぎわいました。ステージでは福地小学校児童による歌の発表、福地神楽保存会による備中神楽が演じられ、まつりを盛り上げました。

午後8時になると会場の照明が消され、校庭横の福地川のホテルが放つ幻想的な光に、来場者は見入っていました。

子どもたちが茶摘み体験 (5月20日 松原)

松原小学校と松原幼稚園の子どもたちが、地元農家の茶畑で茶摘みを体験しました。

摘み方を教わった子どもたちは袋いっぱい茶葉を摘み取ると、準備された大釜と作業台で緑茶づくりにも挑戦。何度も釜煎りと手揉みを繰り返すうちにお茶の香りに包まれた子どもたちは、「いいにおいだね」と笑顔を浮かべました。

自分たちで摘んでできた一番茶の味と香りに、子どもたちは何度もおかわりをしていました。



グラウンドゴルフで交流 (6月2日 高梁運動公園)

会員の交流と健康づくりを目的とした、「市婦人会協議会グラウンドゴルフ大会」(同協議会・教育委員会主催)が開催されました。53人が参加し、3~4人ずつのグループで8ホール2ラウンドを回り、親睦を深めました。また、ホールインワンなど多くの好プレーも見られ、あちこちから歓声が上がっていました。



100歳おめでとうございます(5月11日)

5月10日に100歳(明治42年生まれ)の誕生日を迎えられた藤井壽子さん(高倉町飯部)を市職員らが訪問し、記念品や花束を贈って長寿を祝いました。市内で100歳以上の人は6月9日現在で36人(男性5人、女性31人)。



有漢中央分団が県操法大会入賞

(5月17日 岡山県消防学校)

市消防団の代表として、有漢中央分団と宇治分団が「第56回岡山県消防操法訓練大会」に出場しました。

ポンプ車操法の部に出場した有漢中央分団は第6位に入賞、小型ポンプ操法の部の宇治分団は入賞は逃しましたが、両チームとも応援団の声援の下、訓練成果を十二分に発揮しました。



活動の成果を発表

(5月30日・31日 働く婦人の家)

「働く婦人の家グループまつり」(同まつり実行委員会主催)が開かれました。同家を拠点に活動している女性グループの活動の成果を発表する場として、毎年この時期に開催されており、今回で20回目。会場では、生け花や書、パッチワークなどの作品展示、社交ダンスやヘルス気功などの実演発表のほか、野菜や花、手づくり弁当の販売もあり、多くの来場者でにぎわっていました。



友だちいっぱい楽しいね

(5月29日 布寄小学校)

吹屋小学校の子どもたちを招いて、布寄小学校と吹屋小学校の交歓会が行われました。

自己紹介などの開会式の後、子どもたちはうどん作りを体験。生地を伸ばす作業は力が必要で、予想以上の重労働に悪戦苦闘。コツを教え合いながら一所懸命取りかかりました。

完成しためんは給食時間にさっそく試食。自分で打ったうどんの味は格別で「おいしい」とご機嫌。

交歓会ではうどん作りのほか、学年別の出し物や合同体育なども行われ、子どもたちはいつもより多くの友だちに囲まれた楽しい1日を過ごしました。



田植えっておもしろい

(6月5日 津川)

津川小学校5年生が、地元老人クラブ・福寿会の協力により、田植えの体験を行いました。児童たちは、おじいちゃん、おばあちゃんに指導してもらいながら、もち米の苗を上手に植えていました。

この農業体験学習は1年を通じて行われ、収穫したもち米は、みんなでもちつきをして食べる予定です。



たばこ健康を考えよう

(5月29日 備中高梁駅前)

5月31日の世界禁煙デーに先立ち、備中高梁駅前、愛育委員5人と備北保健所職員、市職員が、タバコと健康に関するパンフレットを配布し、備中高梁駅を利用する学生や通勤している人たちに禁煙の大切さを伝えました。

